

## 募集要項

- 1 募金の名称 大手前学園創立70周年記念募金
- 2 募金の目的 大手前学園奨学資金の調達
- 3 募金目標額 1.5億円
- 4 募集の期間 平成26年4月～平成29年3月(3ヵ年)
- 5 募金の種類 個人及び法人
- 個人 . . . . . 1口 5千円  
\*金額にかかわらず有難くお受けいたします。
- 法人 . . . . . 1口 5万円  
(なるべく2口以上のご協力をお願いします)
- 6 募集対象 在校生の保護者、教職員、同窓生、  
学園関係者、団体・法人、一般有志など

### お問い合わせ先

学校法人 **大手前学園**

**創立70周年記念事業事務局**

〒662-8552 西宮市御茶家所町6-42

Tel 0798-32-7560

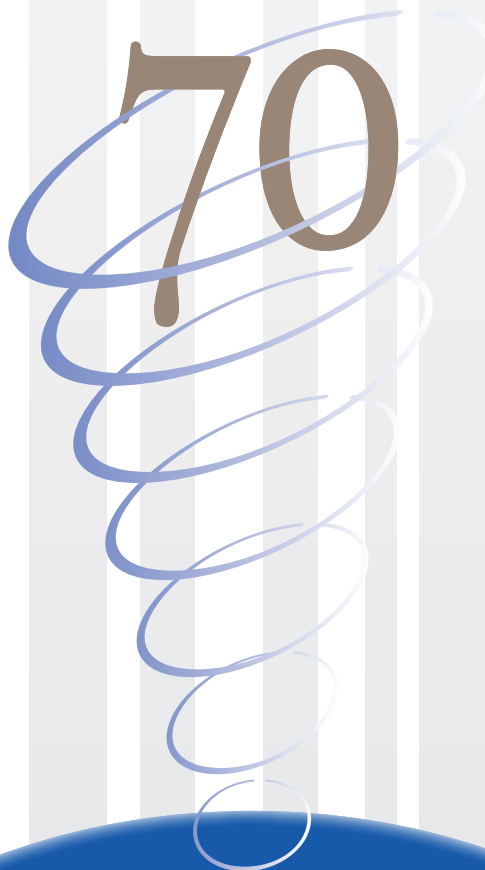
Fax 0798-32-7526

URL: <http://www.otemae.ac.jp>



## 創立70周年 記念事業

# 総合募金趣意書



 **大手前学園**

## 募金協力のお願い

第二次世界大戦後の1946年4月、大阪城大手前に「大手前文化学院」として洋々たる未来に向けて発足しました大手前学園は、現在大手前大学、大手前短期大学、大手前栄養製菓学院という3つの学校に成長しています。2016年は学園創立70周年に当たり、大手前大学は50周年、大手前大学大学院は20周年を迎えます。

この記念すべき年を迎えるにあたり、大手前学園はその記念として、

- ①教育・研究・学生活動の支援事業
- ②施設設備の環境整備事業
- ③地域及び社会貢献事業

を展開していくことを決定しました。

さくら夙川キャンパスにおける校舎の整備・充実、eラーニング教育の充実、グローバル化の推進、大手前学園奨学金の拡充など今後の学問の発展に欠かせない事業を推進して参ります。とりわけ、大手前学園奨学金の拡充は喫緊の課題であり、優秀な学生の確保・育成のために必要不可欠な事業です。

この事業をぶじ遺憾なく達成するためには、法人や学園の教職員はもちろん、保護者の方々や52,767名の同窓生(平成27年3月現在の)の皆様のご援助がぜひとも必要です。

70周年記念事業を成功させ、ひいては100周年に向けて学園のさらなる飛躍を実現するため、このたび学園の関係者・支援者の方々のご理解とご協力のもとに、本募金活動を行いたく存じます。

上記の趣旨にご賛同いただき、学園の発展のため温かいご寄進を賜りたく、衷心よりお願い申し上げます。

2016年4月

70周年記念募金委員会委員長・大手前学園理事長	福井 要
筆頭副委員長・大手前学園理事	廣瀬 努
副委員長・大手前大学学長	鳥越 皓之
副委員長・大手前短期大学学長	福井 洋子
大手前大学同窓会会長	土井 芳美
双葉会(大手前短期大学同窓会)会長	水野 明子
若葉会(大手前栄養学院同窓会)会長	小谷 一子

## ご挨拶

2016年、大手前学園は創立70周年、ならびに大手前大学50周年、大手前大学大学院20周年を迎えます。本学園は高等教育機関としてそれぞれの学校が特徴を活かし、建学の精神「STUDY FOR LIFE～生涯にわたる、人生のための学び～」のもと、社会に貢献できる人材の育成に邁進してきました。

2009年には、大手前大学に従来までの通学教育課程に加えて通信教育課程を立ち上げ、先進的なeラーニングを主体として生涯教育の場を提供しましたが、今話題のJM00Cでも2014年8月に大手前大学前学長・名誉教授、川本皓嗣先生による「俳句—十七文字の世界」、2016年1月に大手前大学・芳田茂樹教授、酒井健准教授、中島由佳准教授による「ひとと動物の心理学」が開講されました。大手前大学通信教育課程のeラーニング技術を使つての魅力溢れる授業を無料で受講できますので、是非ご覧ください。

そして、2016年4月には大手前大学では、健康栄養学部管理栄養学科が誕生します。基礎となる60年の伝統を有する専門学校は管理栄養士国家試験合格者数が2006年より10年連続で全国専門学校中(管理栄養士課程)第1位、および大阪府の大学・短大を含めた中(既卒者・栄養学科既卒者の合格者を含む)で第1位の実績があります。2015年度の全国栄養士養成施設協会による「栄養士実力認定試験」では、大手前栄養学院専門学校管理栄養学科3回生の学生が10,349名の受験者中全国1位を獲得しました。また、20位以内の成績上位表彰者には3名の学生が、100位以内には18名の学生が大手前栄養学院生という全国トップクラスの実績を挙げることができました。このように専門学校で長年にわたり築き上げた高い「教育力」と、大学における自由で幅広い学びをかけ合わせ、医療・教育・ビジネスなど社会で活躍する実践的管理栄養士の育成を目指していきます。

創立70周年の記念すべき節目を迎え、大手前大学、短期大学そして専門学校はさらにその連携を深めて、真摯に教育研究・学生支援・環境整備・地域連携・社会貢献に取り組んでまいります。今後共教職員一同、学園の更なる発展に向けて一層の努力を重ねていく所存ですので、何卒よろしく温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2016年4月

学校法人 大手前学園  
理事長 福井 要

## 学園創立70周年記念事業計画 大学創立50周年記念事業計画

学園創立70周年および大学創立50周年記念事業推進計画を目指して、教育・研究の改革を進めて参ります。

### 1 教育・研究・学生活動の支援事業

- ① 現代的ニーズに対応した教育改革
- ② eラーニング教育の充実
- ③ 学生活動への支援(奨学金の拡充・学生食堂の改善)

### 2 施設設備の環境整備事業

- ① さくら夙川キャンパス校舎の整備・充実
- ② エコ関連設備の整備
- ③ いたみ稲野キャンパスITC事業

### 3 地域及び社会貢献事業

- ① 交流文化研究所・史学研究所シンポジウム
- ② 特別対談講演会
- ③ 地域活性化学会第7回研究大会共催

### 4 記念式典事業

- ① 学園創立70周年記念式典
- ② 連合同窓会
- ③ 大学創立50周年記念誌

### 5 創立70周年記念募金

記念事業所要資金 : 20億円  
募金目標額 : 1.5億円  
募金の期間 : 2014年4月～2017年3月

## 申込・払込方法

1. 払込方法 同封の「払込取扱書(振込通知書)」は、寄付申込書を兼ねております。必要事項をご記入の上、銀行または郵便局にてお振込みください。なお、次の指定銀行および郵便局をご利用いただきますと、手数料は学園が負担いたします。
2. 指定払込先 三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、郵便局
3. 領収書 「郵便為替払込金受領書」が領収書となります。減免措置手続きにも必要となりますので、大切に保存してください。
4. 顕彰 ご寄付を賜りました方には、「寄付者芳名録」に記載し、後日送付させていただきますとともに、学園広報誌「ウインズ」にも掲載させていただきます。  
なお、記載の有無につきましては、「振込取扱票(振込通知書)」の該当欄をご覧になりご記入をお願いいたします。

また、大口の寄付を賜りました方には、さくら夙川キャンパス校舎の銘板(法人30万円、個人10万円以上)にその名を刻させていただきますとともに、感謝状(法人20万円、個人5万円以上)を学園より送付させていただきます。

## 寄付金減免措置について

大手前学園にご寄付いただいた場合、減免税措置(寄付金控除)がうけられます。

### 1. 寄付者が個人の場合

2011年度税制改正により、新たに「税額控除制度」の適用が受けられるようになりました。寄付者の皆様は「税額控除制度」と既存の「所得控除制度」のいずれか一方を選択して、確定申告を行うことで優遇措置を受けることができます。

#### 「税額控除制度」

(年間の寄付金合計額※1 - 2千円) × 40% = 寄付金控除額※2

計算式で出た寄付金控除額を所得税額から控除

※1 年間総所得金額等の40%を限度とする。

※2 所得税額の25%を限度とする。

#### 「所得控除制度」

(年間の寄付金合計額※1 - 2千円) = 寄付金控除額

計算式で出た寄付金控除額を課税所得金額等から控除

※1 年間総所得金額等の40%を限度とする。

### 減免税措置を受ける手続き

ご寄付いただいた翌年の確定申告期間中に以下の必要書類を添えて、所管税務署にご提出ください。

①「郵便振替払込金受領書」(領収書)

寄付金払込時に金融機関より受領されます。

②寄付金控除に係る証明書

③寄付金領収証

※入金が確認され次第、学園より②③をご送付いたします。

### 2. 寄付者が法人の場合

会社等からのご寄付については、「法人用寄付申込書」をお送りしますのでお手数ですが、ご連絡願います。尚、法人からの寄付金は受配者指定寄付金(寄付金の全額を損金に算入することことが可能)のお取り扱いとなります。